

やまぐちGISひろば

防災GIS構築事業成果報告会

～QGISの光市室積活用事例～

光市室積地区自主防災会

防災担当 原田 浩

2019_3_30

事業の背景

11/14 室積コミュニティセンターに問い合わせ

11/20 松原保育園との打合せ会議
(室積コミセン主任と園長・主任・安全)

松原保育園の現状

- ・園児80名
- ・職員19名
- ・職員1人に対し5名の園児
- ・預かり保育児が多くなっている

防災面の現状

- ・年1回避難訓練を実施している(歩ける園児)
- ・歩けない園児は訓練をしていない
- ・カート移動時は前後に職員2名付く
- ・台車カート(6人乗り3台)
- ・乳母車カート(4人乗り1台)
- ・防災マニュアルがない
- ・津波の危機感を感じている
- ・高い所に逃げるのは分かっている
- ・土砂災害で通れないなど



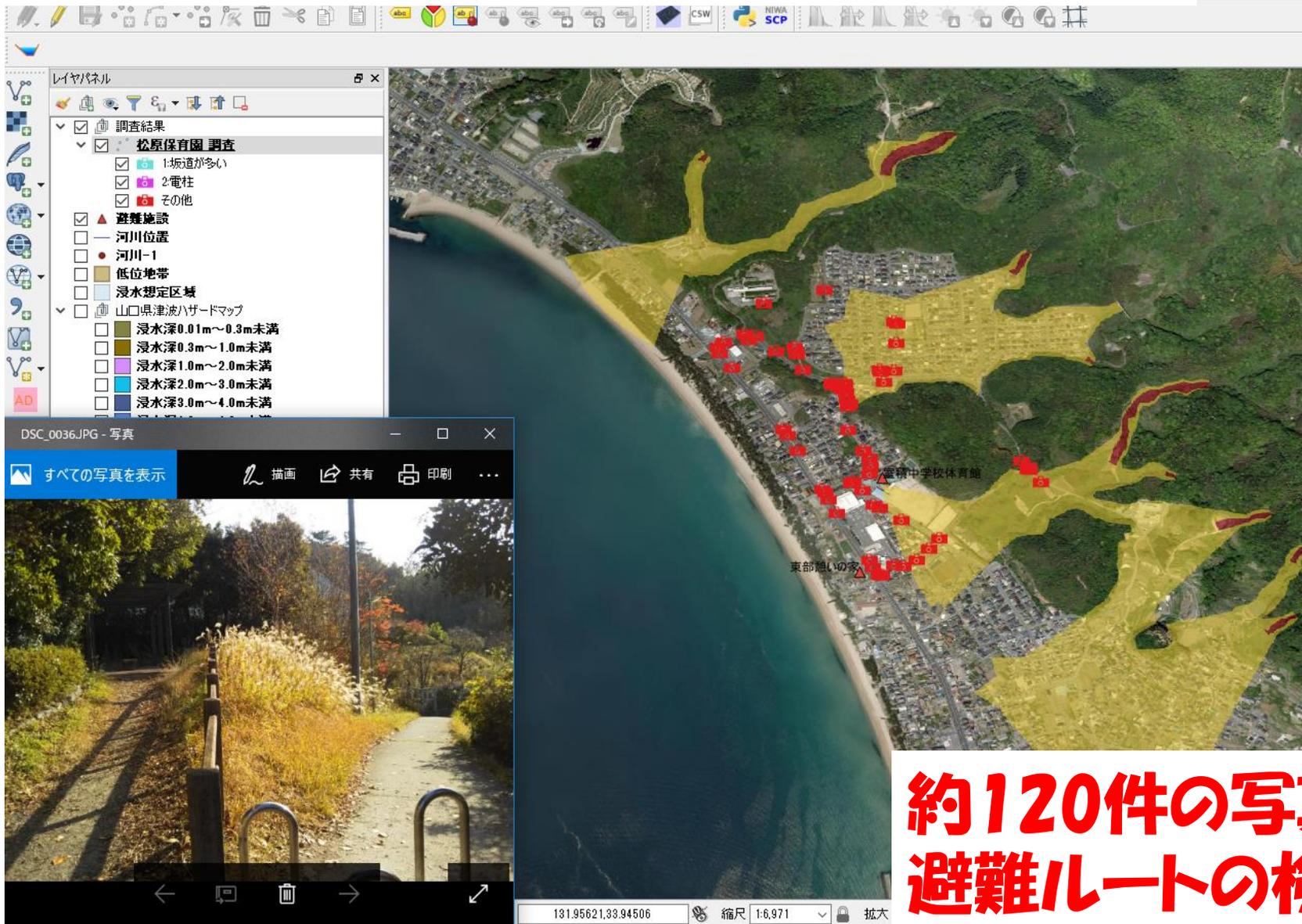
紙面からGISへ

12/5 避難経路のまち歩き実施

(園長・主任・安全)

- 12 / 5** **避難経路のまち歩き実施**
(園長・主任・安全)
- 1 / 10** **GIS報告会予定日**

構築中のGIS画面(光市室積地区)



**約120件の写真をGISに登録
避難ルートの検討に活用**

GISを活用して何が出来たか？

- 12/5** GISソフト操作の指導を受けるが、やって見ている時は分かった様になるが、自分がやると操作ができない状況
何回も繰り返す事で自然とできるようになった
- 1/8** 少しずつ操作に携わることで忘れなくなる
- 1/10** **GIS報告会(理事長他3名)**
水無瀬寮(案)が浮上
新開自治会との交流
- 2/13** **新開自主防災会避難訓練に参加**
大町自治会との交流
- 3/10** **大町自主防災会避難訓練に参加**
- 4/27** **松原保育園避難経路の実施決定**

今後の活動

- 1. 松原保育園から各保育園に輪が拡がい
QGISを利用した避難経路の見直し**
- 2. 更に小・中学校に拡大**
- 3. 要援護者の安否情報**
- 4. 観光スポットの作成**
- 5. アルゼンチンアリの分布作成など**

GISの機能、情報について

- 1. やまぐちGISひろばとの連携を更に密にして
機能の拡大、情報収集をして研修会などに
参加してスキルアップする**
- 2. 素人でもできるような協力体制の整備をする**

ご清聴ありがとうございました。